



幕開け

MIYAZAKI JC 2019

～新たな価値の創造を求めて～

みやざき

JCNews Miyazaki 2019

No.650

7
July



Contents

■河野俊嗣宮崎県知事と
野崎偉世理事長の対談

■ひなた超(てげ)フェス委員会
メンバー紹介

■6月例会メインアワー
「ひなた超(てげ)フェス」報告

■九州コンファレンス2019 in 大村 報告

■ASPAC済州大会 報告

■協賛企業一覧

■8月例会メインアワー「中間懇親会」案内

■宮崎ブロック大会 in 都城 案内

河野俊嗣宮崎県知事と野崎偉世理事長の対談

2019年5月22日(水)県知事室において河野俊嗣宮崎県知事と野崎偉世理事長との対談を行いました。今回は理事長所信をテーマに4つの話題で対談しました。野崎理事長が描く新たな宮崎の価値についてどのように宮崎県は捉えているのか、対談の様子は下記の通りです。

【野崎理事長】

まずは、本日このような場を設けていただき、誠にありがとうございます。私たちは本年度「幕開け～新たな価値の創造を求めて～」というスローガンを掲げ運動を展開してきております。その中でも特に「宮崎の価値」という点に絞ってお話をさせていただければと思います。

テーマ1【スポーツ】

【野崎偉世理事長(以下、理事長)】

まずは、「スポーツ」です。私の所信でも述べていますように、スポーツランドみやざきは、観光振興の一環としてプロ・アマのスポーツ団体の合宿誘致にて観光増加に大きな効果を発揮し、宮崎は全国でも有数のキャンプ地となりましたが、知事は、「スポーツランドみやざき」の発展についてどのようにお考えになられていますでしょうか。

【河野知事】

今日は、こういう機会をいただき、ありがとうございます。今回の所信の中でスポーツ・食・神話というのは、私も県外に向けて語る場合は、必ず触れるテーマです。まずはスポーツですが、宮崎県にはプロ野球キャンプやJリーグキャンプの蓄積があります。これを踏まえて、海外レベルのアスリートや、日本代表クラス、アマチュアを含めて、トップレベルチームの合宿を受け入れるのが、スポーツランド宮崎の次のステージだと思います。そして、大事な事は合宿の受け入れをする中で、県民にスポーツ熱が伝わり、健康づくりへの意識が高まることで、健康寿命が延びる事が重要であると思います。



【理事長】

宮崎県は素晴らしい合宿受け入れ地となっていますよね。また、2020年のオリンピックの正式種目になります。3×3 E X E のバスケットボールプロスポーツチームについてですが、J C は地域活性化のために宮崎でのプロスポーツチーム発足を計画し、声かけを行ってまいりました。その中で、(株)鰻楽様がJ C の趣旨に賛同され、4月11日に3×3プロバスケットボールチーム「鰻楽EXE(マツダ ヲトイゲ)」が発足しました。地域に根付かせる会企業の協力の元、プロスポーツというものを県民のみなさんに身近に感じて欲しいと思います。また、6月2日に、宮崎中央公園で開催する「ひなた超(てげ)フェス」にて、1回目の公式プロリーグが行われます。

【知事】

合宿を受け入れるだけではなく、プロスポーツチームを応援することを通じて県民の意識が高まると思います。プロバスケットボールチームの立ち上げは有り難い事ですし、J C の皆さんが立ち上がって、支援してもらえるということは素晴らしいと思います。

テーマ2【食】

【理事長】

次に、私は宮崎の価値として「食」をあげております。今回、私たちは新しい宮崎の食の名物を作ろうとしております。加えて、宮崎ならではの食材を使い、第1次産業、第2次産業、第3次産業全てを巻き込んだ取り組みです。具体的には、「フカ麺」というサメの身を使った加工品を使用している新しい名物料理を宮崎市内の店舗でメニュー考案をいただき、グランプリ決定し、グランプリになったメニューを様々な飲食店で展開していただく計画です。県としては、今後、1次産業大国である宮崎の、1次産業・2次産業をどのようにして魅力ある産業にしていこうとお考えでしょうか。

【知事】

食は、我々の強みだと思っています。県民も改めて食について見直し、魅力発信をして欲しいです。ぜひJ C においてもアイデアを発信して欲しいですね。また、宮崎は非常に品質が高い食べ物がありますが、大事な事は一番よい値段で販売することだと思います。その点について、ブランド力を高めていく支援を県としては取り組んでいきます。



テーマ3

【神話・神楽】

【理事長】

宮崎の価値として、最後にあげさせていただくのは、「神話」です。我々宮崎J C では先月の4月の例会にて、若き神楽伝承者の大河内氏と綾神楽の皆様にお越しいただき、神楽の舞のレクチャーを受け、全員で体感する事業を実施しました。私は、担い手の育成・継承していくためには、お披露目する場が必要であると考えています。観客の中から、担い手になりたいという方が生まれ、観客がいたりすることで担い手の活動意欲の向上にも繋がると思っています。県として、今後「神話」や「神楽」といった文化資源の活用をどのようにお考えでしょうか。



【知事】

神楽の価値についてはまだまだ知られていない現状があります。これだけ文化的で価値があるものは強く発信していく必要があります。その点は、いますぐわかってもらえなくても、長い目で見て取り組んでいきたいと思っております。オリンピックの開会式で神楽・神話を取り入れて欲しいとは要望しています。宮崎のみならず、日本全体の文化的な宝であるという事が宮崎県民、郷土愛につながるサイクルを作っていきたいですね。

テーマ4【SDGsの推進】

【理事長】

続きまして、SDGsの推進についてお話を進めさせていただきます。J C は、青年経済人の集合体であり、メンバーそれぞれに様々な業種に就いて社業を通じて社会貢献を行っております。SDGsを最も推進する団体として、まずは、我々の知識向上のために5月例会にて講師を招いてSDGsの勉強会を実施しました。これからは、みんなでSDGsのバッジをつけることと、SDGsのシールを作成し、企業が実践しているナンバーを示し、従業員や来社される方に説明することで、取り組み意識の向上と認知向上を図っています。県として、このSDGsの取り組みについて、どのようにお考えがおりますでしょうか。

【知事】

SDGsですが、地球規模で考えて大変重要なテーマを設定して、わかりやすく、ビジュアルもキャッチーで、注目度を高めています。行政の側からするとそれぞれのテーマが、これまで当然にやっていたという重要なテーマで、県総合計画でも位置づけて、引き続き取り組んで参ります。世界的な問題を設定して、ルールが敷かれるのは素晴らしいと思います。世界的な課題を意識し、前向きに捉えていきたいですね。

最後に J C に期待すること

【理事長】

最後になりますが、我々J C に対して県としてはどのようにどのようにお考えでしょうか。ぜひ、この場で知事からのお言葉をいただければと思います。

【知事】

率直に申し上げてJ C の皆さんは積極的な社会貢献をされており、素晴らしいことだと思っております。昨年の全国大会の時の結束はすごいと思います。理事長がおっしゃったように、スポーツ・食・神話・SDGs、県の立場から言わせていただければ、連携をしながら色々な問題に取り組んでいただける若い世代というものが少なくなっている。頑張っている姿を見せる事が、県全体の元気につながっています。今後ともしっかりと一緒に走りながらやっていきたいと思っております。

【理事長】

これからもぜひJ C を活用していただければと思います。ありがとうございました。



ひなた超(てげ)フェス委員会 メンバー紹介



田中 寛一(委員長)

会 社 名: Bar Can
営 業 種 目: 飲食店(古いバー)

悩んでる方、解決します。



桑畑 健次(副委員長)

会 社 名: 有限会社 マエダ
(パッケージプラザ マエダ)
営 業 種 目: 包装資材販売

あらゆる資材の企画からデザインまで、
なんでも全力で引き受けます!



山口 俊樹(副委員長)

会 社 名: 宮崎市議会議員
営 業 種 目: 政治関係

悪いこと以外なら、たぶんなんでも協力
します!



桑山 隆行(セクレタリー)

会 社 名: Bar BLINK
営 業 種 目: 飲食業(大型バー)

最大100名収容の大型バーです!



金本 純一

会 社 名: 株式会社金本組
営 業 種 目: 建設業

インフラ整備をしています。



清永 太一

会 社 名: 株式会社 キヨナガ
営 業 種 目: 建築ガラス販売、施工

窓についてお困りの際は弊社に



西 桂一郎

会 社 名: 楠並木酒場Palma
営 業 種 目: 飲食店

JC専用テキーラボタン完備しています。



前田 義也

会 社 名: 株式会社いけうちゴルフ
営 業 種 目: サービス業

年2回コンペを開催しております。



前原 広弥

会 社 名: 宮崎電子機器株式会社
営 業 種 目: OA機器販売

パソコンからネットワークまで、なんでも
ご相談ください。



油布 祥太

会 社 名: 株式会社 カーベスト宮崎
営 業 種 目: 車クリーニング、コーティ
ング、整備

車の気になる汚れやシミがありましたら、
ご連絡下さい。
チャイルドシートもやっています!

6月例会メインアワー「ひなた超(てげ)フェス」報告



本年度宮崎JCの全体事業として、6月2日(日)宮崎市中央公園にて『ひなた超フェス』が行われました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、全国大会の経験から迅速に対応いたしまして、イベントには約4,000人ももの市民にご来場いただきました。

当日のニュース等にも取り上げられましたが、神楽は体育館で畳をしき舞っていただき、ワールドビレッジは会場内を装飾して雰囲気作りから行いました。

また、食グランプリはサメの着ぐるみを着てPRを行い、防災締結ではたくさんの報道陣に囲まれながらの三者協定、3×3はプロリーグの白熱した熱戦を観戦、みやざキッズはたくさんの親子や家族で参加していただき、宮崎の魅力の再認識と宮崎JCの事業発信が市民にできた最高の事業となりました。

これも一重に御協賛企業の皆様や行政や市民、宮崎JCメンバー皆様のご協力のおかげだと思えます。

本当にありがとうございました。

ひなた超フェス委員会 委員長 田中 寛一

九州コンファレンス2019 in大村 報告

6月8・9日に開催されました九州コンファレンス2019 in大村に参加しました。大村市長の話から、現在の大村市は九州新幹線西九州ルートの新駅の設置や九州最大規模の蔵書数を誇る長崎県立・大村市立一体型図書館の整備を控えるなど、とても活力みなぎる地域だということを知り、宮崎の発展にも活かせるいい機会だったと感じました。

宮崎-長崎間の移動にL O Mバスを利用したことで、メンバー同士の親睦もより深めることができましたと思います。参加いただきましたメンバーの皆様ありがとうございました。

来年は鹿児島県出水市で開催されます。多くのメンバーで参加しましょう。

宮崎アカデミー委員会 委員長 西岡 幸則



ASPAC 済州大会 報告

6月17日(月)から20日(木)にかけて、ASPAC 済州大会が開催され、宮崎JCからは11名の参加をしました。

大韓民国においてのASPAC開催は2013年の光州大会以来であり、済州においての開催は1995年以来となります。大会では、様々な魅力あるプログラムが開催され、大いに賑わいを見せておりました。

ジャパンナイトでは宮崎JCの出店ブースを設け、お酒や特産品を振舞い



ました。また、姉妹JCのポートJCとのランチミーティングなどASPACらしい多くの方との国際色豊かな交流をおこなうことができ、有意義な時間にすることができました。最終日はG A L A (晩餐会)が開催され、盛会のうちに終了しました。

スポーツランド委員会 委員長 園田 充洋



協賛企業一覧

 AKADAMA <small>有限会社 赤玉商事</small>	 ALPHA <small>株式会社 エプソソフト</small>	<p>住宅総合建材 販売・施工 石田トーヨー住器株式会社 <small>〒880-0044 宮崎県宮崎市大字瓜生野3883番地 TEL/FAX 0985-41-0100/0985-41-0800 http://www.lxil-madoler.jp/5000137/</small></p>
		 大島車輛有限公司 <small>宮崎県宮崎市大字瓜生野3147番地7</small>
<p>株式会社 克電</p>		 株式会社 川越紙店
		 坂下組
	<p>有限会社 白坂ファーム</p>	 J.FC MIYAZAKI
	 東洋事務器株式会社	
 ナニッコ株式会社	<p>砂糖・小麦粉・澱粉・油粉 油脂・製菓製パン原材料</p>  NISHIOKA 株式会社 西岡商店	 野崎漬物株式会社
 <p>電気設備工事部 株式会社 はまゆう電設</p>	<p>有限会社 聖 の商品は、 従業員一人一人の人間性です。</p> 	 株式会社 ヒダカ印刷 Hidaka Printing Digital Edit Service 創業56年 豊富な経験と信頼
<p>大地に根ざす企業を目指して</p> <p>総合建設業</p>  株式会社 増田工務店	<p>社団法人 株式会社 野球クラブ</p>  宮崎灼熱エネルギー	

8月例会メインアワー「中間懇親会」案内

8月21日(水)19時より、MR T M i c cダイヤモンドホールにおいて、8月例会メインアワー中間懇親会を開催します。今回は、オープニングにJC太鼓の歴史の動画と共に太鼓演奏を行います。中間懇親会では、今年度上半期の事業報告や、2020年度理事役員紹介、理事長予定者のご挨拶等を予定しております。

宮崎JCシニアクラブの先輩方におかれましては、先月の広報誌に同封させていただきました案内文書にお目通しいただけたでしょうか。ぜひともご参加いただき、私たち現役メンバーとの貴重な交流の機会とさせていただきます。

市民意識向上委員会 委員長 石田 丞

宮崎ブロック大会in都城 案内

8月25日(日)13時より、都城市総合文化ホール中ホール「あさぎり」にて、第45回宮崎ブロック大会「JCフェスタ2019 in 都城」が開催されます。今回は、メインフォーラムにワイドナショー等でお馴染みの社会学者「古市憲寿」氏をお招きして、「多子社会のススメ～宮崎レポリビューション～」を開催し、これからの日本や宮崎の少子化問題に対してグローバルな視点から講演していただきます。その後、宮崎県内9LOMが一堂に会する機会として、大会式典が行われます。夕方からは、開場に隣接している神柱公園において全員参加での大懇親会が行われます。都城特産の宮崎牛や豚の丸焼きが振る舞われるとのこと。大いに交流を図り、一年に一度の宮崎ブロック大会を楽しみましょう。多くのご参加お待ちしております。

JCブランディング委員会 委員長 月野 将義

今後の行事予定

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| ■ 8月17日(土)～18日(日) まつりみやざき | ■ 8月25日(日) 宮崎ブロック大会in都城 |
| ■ 8月21日(水) 8月例会中間懇親会 | |

JCシニアクラブ予定

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| ■ 8月21日(水) 中間懇親会 | ■ 8月28日(水) 世話人会 |
| ■ 8月25日(日) 宮崎ブロック大会in都城 | ■ 8月31日(土) シニアゴルフ大会 |

会員消息

- | | |
|----------------------------------|------------------------------|
| 6月21日 シニアS28年生 中村 健一郎 御尊父様ご逝去 | 7月7日 シニアS19年生 加賀城 征洋 御令室様ご逝去 |
| 6月28日 JCブランディング委員会 黒木 俊輔 第2子次男誕生 | |



「サボテン」を書くことになった。そういえば最近よく頼まれる。来賓挨拶、乾杯の発声、万歳三唱等々。こういった役割は若い人では納まりが悪く、ある程度年齢がいと格好が付きにくい。自分では若いつもりでいても、まわりから見ると十分その資格があるということだろう。

しかし格好が付くということとうまくこなせるということは別である。頼まれるたびに何を話そうかと考え、ドキドキしながらマイクの前に立っている。そして新入会員の時に3分間スピーチをさせられたことを思い出し、あの頃もう少し真剣に取り組んでいたら今頃苦勞しなくてよかったのにと後悔している。

現役の皆さん、いろいろな経験は後から役に立つ。何を頼まれても一生懸命頑張ろう。将来の自分のためだ。